



スタディー・ガイド

パート1：登場人物の紹介

パート2：あらすじ

パート3：ディスカッショントピック

パート4：物語から学ぶこと

パート5：作文を書く

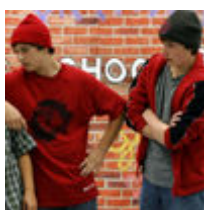
パート6：歌の歌詞を理解する

登場人物紹介



ザック：第32公立学校に新しく来た転入生。少し内気な性格だけど、友達を作りたいと思っている。

サマンサ：とても個性的な女の子で、いつも黒い服ばかり着ている。ちょっと周りから浮いた存在。



“ケンカが強くてかっこいい不良グループ”（「赤」を身に付けている）

ドリュー：クラスのいじめっ子。大きな声でみんなを怖がらせている。

ブリック：無口。ドリューの仲間。

ショーン：ドリューの言うこと全てに賛成する。



“流行に敏感で目立ちたがりの人気者グループ”（「黄色」を身に付けている）

ケリー：学校一の人気者。とてもかわいい子で、いつも自慢げに振る舞っている。

メーガン：強気な女の子。仲良しだがケリーの言うことに逆らう事もしばしば。

クリスティー：かわいくて、ちょっとおバカな女の子。流行に敏感。



“動物やプロレス好きのオタクグループ”（「紫」を身に付けている）

ルイス：誰にも負けないくらいのおタク。でもそれを誇りに思っている。

SFと蛙が大好き。

ジョーイー：小さくてはにかみ屋。ルイスの仲間で怖いもの知らず。



“勉強大好き優等生グループ”（「青」を身に付けている）

エレノア：物静かでまじめな女の子。いつも読書やお勉強をしている。

マディー：とっても頭が良くて、おしゃべり。エレノアの親友。

あらすじ

シーン1：生徒たちが、新学期初日の準備をしている。（歌：“P. S32”）

シーン2：ザックが到着すると、周りの生徒が一斉に、「New Kid!（転入生！新しい子。）」とザックを指さす。ザックは新しい学校の生徒が自分を好きになってくれるか心配しながらも、人気者になりたいと思う。（歌：“The New Kid”）自己紹介をしてきた女の子・サマンサが、この学校のそれぞれのグループを紹介する。サマンサはそれぞれのグループの子たちと友達になりたいから、どのグループにも属していないとザックに伝えるが、それが原因で、ケリーからは「八方美人」と言われ仲間外れにされてしまう。

シーン3：不良グループがザックに自分たちの紹介をする。（歌：“The Gangsta Rap”）ドリュウが、もしこのグループに入りたいなら「3つのゲーム」をクリアしなければいけないと、ザックに言い渡す。ザックの最初のゲームは、優等生グループの一人から宿題を丸写しさせてもらうことだった。そして2つ目のゲームは、女の子にキスをする。そこへ人気者グループの女の子達が現れ、ザックは、人気者のクリスティーにキスをしろと言われる。

シーン4：ザックは優等生のエレノア、マディーと出会う。エレノアは快くザックの宿題を手伝ってくれる。マディーがその場から居なくなってしまうと、ザックはエレノアと2人で宿題を終わらせる。その様子を見たマディーは、ザックはエレノアの事が好きなんじゃないかと話す。エレノアもザックの事が気になり始めるが、自分に自信のないエレノアは、自分みたいな女の子をザックが好きになってくれるのかが分からない。（歌：“Girl Like Me”）そこへ人気者グループが現れ、ザックは宿題を丸写しするゲームをクリアするためにエレノアを利用したのだと伝える。（歌：“Popular”）歌の中で、人気者グループの女の子たちは優等生グループを馬鹿にする。しかしマディーとエレノアは人気者グループの子達を完全無視することに決め、今後もザックの宿題を手伝ってあげようと決める。

シーン5：教室で授業を受けているザック。でもエレノアのことを気になって、まったく集中することができない。（歌：“I Just Met a Girl”）

シーン6：クラスのと、ザックが廊下で、今日の出来事をどうやって家族に話そうか考えていると、急に蛙が目に留まる。そこに蛙を探していたオタクのルイスが入ってくる。ザックは蛙を拾ってルイスに渡す。会話をするうちに、二人はプロレスや動物好きなど、沢山の共通点があることに気づく。（歌：“So Do I”）

シーン7：生徒全員が入ってくる。（歌：“Nothing We Can Do”）生徒達が、それぞれに抱える問題や悩みを歌う。サマンサがザックに、エレノアがまた一緒に宿題をやりたがっていることを伝える。ザックはクリスティーにキスをしなければいけないので、二人でいるところを見られないように、エレノアになにか良い言い訳をしてくれるようサマンサにお願いする。サマンサが去ると、クリスティーが入ってくる。すでにキスの準備万端だったクリスティーは、ザックにキスをする。ザックは、たった今何が起こったのか全く理解できない。そこに偶然エレノアが入ってきて、二人がキスをしているのを見てしまう。エレノアは本を落としてその場を去る。そこにドリュウ達が入ってきて、ゲームをクリアしたザックを褒める。（歌：“Gangstaz Rap Reprise”）そして、次のテストは仲良くなったオタクグループをボコボコにすることだとザックに伝える。

シーン8：エレノアはショックを隠しきれない。（歌：“Out of My Mind”）ザックが入ってきて、歌に加わるが、お互いの姿には気づいていない。ザックは、宿題を写したのはカッコいいグループに入るためのゲームだった事を認める。そして、クリスティーにキスをしたことは後悔しているとエレノアに伝えるが、エレノアは、もう誰を信じていいのか分からないと言い放ち、その場を去る。

シーン9：ルイスとジョーイーが、ザックとどうしたら喧嘩しないで済むかを話し合っている。そして、ザックはカッコいいグループともオタクグル

ープとも良い関係で居られる名案を思いつく。
(歌：“Our Friends Zack”) 3人は、大好きなプロレスを応用して、嘘の喧嘩をすることに決める。

シーン 10：休み時間中にザックとサマンサが話している。ザックは最近、自分のことが好きになれない気持ちを認める。ザックは新しい環境になじむために、自分ではない人間を演じているような気分だと言う。するとサマンサがアドバイスをくれる。(歌：“Just Be Yourself”)

シーン 11：休み時間中、ついに喧嘩を決行する。(歌：“The Fight”) ザックは計画が失敗しないかと不安になりルイスと話している。結局予定通りに嘘の喧嘩を行い、ザックはルイスをボコボコにする。するとドリューがザックをチャンピオンだと認め、みんなの前で正式に不良グループのメン

バーになったことを発表する。そしてドリューはルイスの大事にしている蛙を奪い取り投げ捨ててしまう。ルイスは蛙が死んではいないかと、必死に這って蛙を探す。ドリューはその姿を馬鹿にしていじめ続ける。見兼ねたザックが思わず、「やめろ！」と叫ぶと、みんな驚き、その場が一気に静かになる。ザックはドリューに、カッコいいグループの一員にはならない事を伝え、ルイスと他の生徒達全員に謝る。(歌：“Final”) ザックがみんなの前で新しいグループの設立を発表する。それは「みんなのグループ」。誰でも、どんな人でも入れるグループ。一人、また一人とザックのグループ(意見)に賛同していく生徒達。そんな中、まだ生きていた蛙を見つけ出して喜ぶルイス。これまで生徒達が感じていたグレーな空気がなくなり、学校は喜びに溢れ、みんなで最後の歌を歌いあげる。



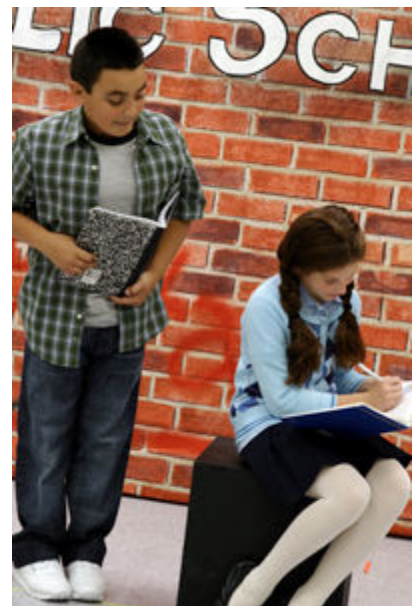


ディスカッショントピック

1. 作品の中で、主人公のザックには仲間からの沢山の圧力がかけられていました。ズルをさせられたり、好きでもない子にキスをさせられたり、グループの一員になるために、友達と喧嘩をしなければいけない場面もありました。作品に出てきた以外に、普段の学校生活であなたが感じる圧力はありますか？それはどのようなものでしょうか？
2. 作品の中で、沢山の生徒たちはケンカの強いカッコいいグループにいじめられています。もしあなたがいじめを目撃したり、いじめられている人を知っていたら、その問題にどのように立ち向かうことができますか？
3. 作品の中で、カッコいいグループはザックが本当はやりたくないことを強要していましたね。もし誰かが、あなたがやりたくない事を強要してきたら、どのようにしたら良いのでしょうか？
4. 作品の中で、カッコいいグループに入るため、ザックはテストを受けなければなりません。普段の学校生活で、みなさんはお友達やグループに馴染むために、なにかしなければいけないことはありますか？それはどのような事でしょうか？
5. ステレオタイプとは何でしょうか？作品の中では、どのようなステレオタイプが描かれていましたか？あなたの学校では、どのようなステレオタイプを見る事ができるのでしょうか？
6. いじめとは何でしょうか？叩いたり蹴ったり、体を傷つける以外にもいじめはあると思いますか？今までに、体を傷つける以外のいじめを目撃したことはありますか？

物語から学ぶ

1. the New Kidの中で、どの登場人物に一番共感できましたか？自分に似ている人はいましたか？またなぜそう思うのでしょうか？
2. 作品の中には4つのグループが描かれていました。不良、人気者、オタク、優等生グループです。あなたの学校にこのようなグループはありますか？また、どのようにしてグループを見分けているのでしょうか？
3. the New Kidを見て、何を学びましたか？
4. 作品の中で描かれていた主題は何でしょうか？
5. ザックは第32校に転入してきた「新しい子」でした。どのように受け入れてあげたら、新しい転入生が安心して学校に来ることができるのでしょうか？
6. 作品の中で、いじめられていたのはどの登場人物だと思いますか？またなぜそう思いますか？
7. ザックは宿題を丸写しするように言われましたが、誰かの宿題を写すことはズルいことでしょうか？
8. ザック以外の沢山の登場人物も、様々な圧力を感じていました。何人が登場人物を選んで、それぞれの登場人物がどのような圧力を感じていたか、話し合ってみましょう。
9. 「誠実であること」とは、どういうことでしょうか？また作品の中で、他の生徒や友達に誠実だったのはどの登場人物でしょうか？



作文を書く

1. いじめを経験したことはありますか？いじめた側であった場合も、いじめられた場合も、いじめを目撃した場合も全て含めて、考えてみましょう。その時どのような気持ちになったのでしょうか？もし他の人があなたと同じ体験をしたら、どのような気持ちになると思いますか？また、もし同じことが起きたとしたら、あなたはどのように対応することができるのでしょうか？
2. 人気者であることとはどういうことでしょうか？人気者である事の良いところ、悪いところは何ですか？あなたの学校では、人気者でいることは大事なことです。それぞれの人によって、「人気者」の意味と価値は異なるのでしょうか？
3. 他の友達やグループに馴染むために言ってしまった事や、やってしまった事で、今まで後悔した事がありますか？その時に状況を説明したうえで、あなたがどのように感じたか、また他の友達はその事についてどのように感じたかを考えてみましょう。
4. もしあなたが誰かにいじめられたり、やりたくない事を強要されたりしたら、そのことを話せる相手はいますか？もしその人に話したら、どうなるのでしょうか？
5. 違うグループに所属する子たちと友達になれると思いますか？もしそのような経験があれば、説明してみましょう。



歌の歌詞を理解する（*日本語バージョン）

公演の中で聞いた歌の歌詞を見て、どの登場人物が歌っていた曲か思い出してみましょう。歌詞の意味を考えて、共感できる部分が有るかどう探してみましょう。



『the New Kid』

歌手：ザック

昔、転校生にひどい事をしたな。今更思い出すよ。
歩き方や笑い方をからかった。でもそれは間違いだった。
今、僕がNew Kid

『Gangsta Rap』 歌手：ドリュウ

気をつけろよ、周りを見ろよ、新人さん、良く聞けよ。

ここでは誰とつるむかで、お前がどんな奴かわかるんだ。

歌手：ドリュウ、ショーン

わかってんの？仲間に入らなきゃどうなるか。誰もお前に振り向きはしない。そう、一生孤独。

『Nothing We Can Do』

歌手：全員

悲しいけどこれが現実さ。言葉や行動に気をつけろ。うまくやるためにはこれしかない。

くだらないけど仕方ない！

可愛い洋服を着なくちゃ、苦笑いや微笑みさえ、常に気をつけてろよ、お前等。試されている毎日！

強くなけりゃ生き残れない、間違ってもやるしかない。

歌手：マディー

こんなくだらない事のせいで勉強にも身が入らなくなってる。授業よりも世渡り大事なの？

頭がおかしくなりそう！

『Out of My Mind』

歌い手：ザック

そうだ！いいぞ！悪ふざけする君は人気者さ。でもそんなの何だか違う、本当の僕じゃないから。

『Just Be Yourself』

歌い手：サマンサ

あなたらしく思った通りに

好かれようともがくのは、意味のない事よ。大切なのは自分自身。気持ちはごまかせはしない。

『Finale』

歌い手：ザック

心の奥の気持ちを隠すのは簡単さ。正しい事をする方が難しい事もあるけど、素直な気持ちのままに。

歌い手：全員

みんなに好かれるよりもわかり合う大切さ。嫌われても構わない。ごまかすのはもう終わりにしよう。

自分をおそれないで。自分に嘘つかないで。かけがえのない素晴らしい仲間。